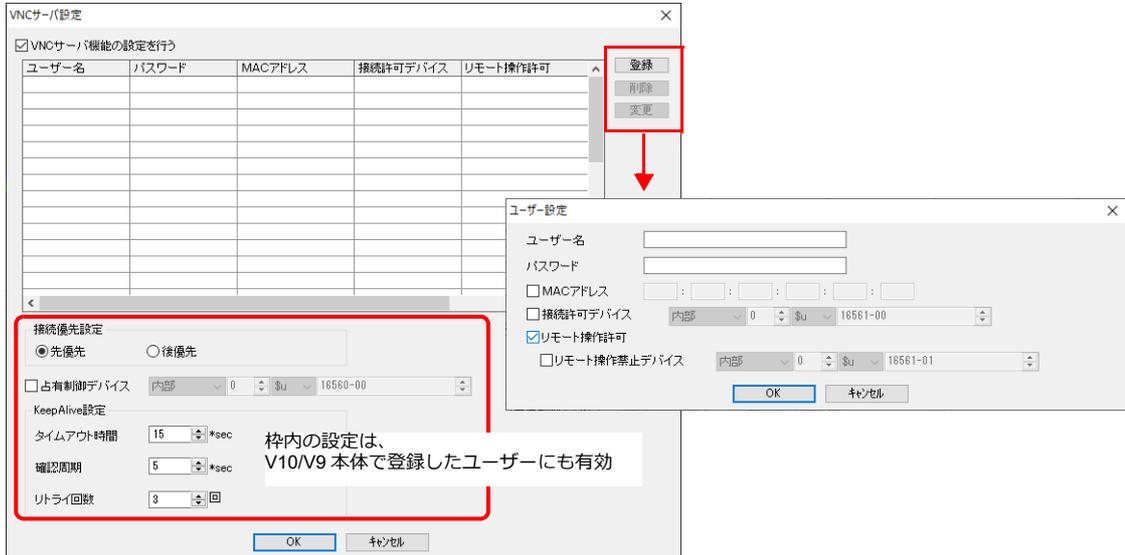


画面データで設定する場合

画面データの [システム設定] → [Ethernet 通信] → [VNC サーバ設定] で、ユーザー登録を行います。

- * [システム設定] → [本体設定] → [環境設定] → [VNC サーバ機能をユーザー認証なしで使用する] 選択時、[VNC サーバ設定] は非表示になります。

VNC サーバ設定



項目	内容
VNCサーバ機能の設定を行う ^{*1}	画面データでVNCサーバ機能を設定する場合に選択します。
ユーザー設定	最大32ユーザー登録できます。
ユーザー名	ユーザー名を登録します。半角英数字記号 ^{*2} 16文字
パスワード	パスワードを登録します。半角英数字記号 ^{*2} 16文字
MACアドレス	接続機器のMACアドレスを指定する場合に選択、登録します。
接続許可デバイス	VNC接続の許可/禁止を制御する場合に選択します。 OFF：接続禁止 ON：接続許可
リモート操作許可	VNC接続時、リモート操作を許可する場合に選択します。
リモート操作禁止デバイス	VNC接続時、リモート操作の許可/禁止を制御する場合に選択します。 常にリモート操作許可とする場合、設定不要です。 OFF：操作許可 ON：操作禁止
接続優先設定	複数のクライアントから接続要求があった場合の優先度を設定します。 先優先：接続中の状態を継続する 後優先：接続中の機器を切断し、後から接続要求した機器を接続する ^{*3}
占有制御デバイス	VNC接続している機器で操作を占有する場合に選択します。 登録ユーザー全ての接続が対象の動作となります。VNC未接続時は無効です。 OFF：占有なし (V10/V9、VNC 接続どちらも操作可能) ON：占有あり (V10/V9 はモニタのみ VNC 接続は操作可能)
KeepAlive設定	VNCクライアントとの通信確認の設定をします。
タイムアウト時間	VNC クライアントからのレスポンス受信を監視する時間を設定します。 設定時間内にレスポンスがない場合にはリトライします。 1 ~ 32767sec デフォルト 15sec
確認周期	VNCクライアントの接続確認を行う周期を設定します。 1 ~ 32767sec デフォルト 5sec
リトライ回数	タイムアウト時間経過後、リトライする回数を設定します。 1 ~ 127回 デフォルト 3回

*1 V9 は OS Ver. 3.90 SYSTEM Ver. 2.100 に対応

2 次の半角記号が使用可 スペース!"#\$%&'()+,-./:;<=>?@[|\^_`|~

*3 VNC クライアントの設定で、切断時に自動再接続する設定になっている場合、切断が正常にできません。